

「帯広市岩内自然の村」の廃止後の建物・土地の利活用に係る 民間事業者選定のための公募型プロポーザルについて

1 これまでの経過

年月日等	内容
令和3年9～11月	民間提案型調査の実施 施設の利活用の可能性について、民間事業者等から意見や提案をいただき、『帯広市岩内自然の村』の利活用に係る民間提案型調査を実施。
令和4年1月14日	経済文教委員会 調査結果報告 実施主体となる意向を有する民間事業者から4件の提案を受けた。
令和4年5月25日	経済文教委員会 岩内自然の村の方向性についての報告 ・令和4年度末をもって施設を廃止。 ・廃止後の施設について、民間事業者等による利活用の可能性があるものと判断し、今後、利活用に向けた作業を進めていく。
令和4年7月1日	岩内自然の村条例の廃止議決

2 公募型プロポーザルの実施状況

- (1) 8月24日 プロポーザル審査委員会の設置
- (2) 8月31日 公募型プロポーザルの実施要領決定（第1回審査委員会）
- (3) 9月1日～20日 この間参加申込を受付し、1事業者から申し込みを受けた。
- (4) 10月7日 申し込みした事業者が参加資格を有することを確認（第2回審査委員会）
- (5) 10月19日 事業者から企画提案書の提出を断念する旨の連絡があり、10月20日の提出期限までに提出がなかった。

3 今後について

令和4年度末の施設廃止後の建物等の解体・撤去を含め検討していく。